

地域包括支援センターの動き

6月29日に神奈川北央医療生活協同組合の会合(場所:門沢橋コミュニティセンター)にお呼び頂き、「人生最後まで家にいたい。そんな願いをかなえてくれるかも?」というテーマで勉強会をしました。内容は「介護保険」「市の

高齢者サービス」「地域包括支援センターの役割」などについてお話しをしております。皆様熱心に話を聞いてください、勉強会を通して介護保険制度や地域包括支援センターのことを知っていただく良い機会となりました。



デイサービスのご紹介

去る7月の梅雨が明けた頃、デイサービスでは制作活動や運動をして汗をかき、大浴場で足を延ばしてゆったりとお風呂に入ってきてくださいました。

今年の七夕は笹が手に入らなかったので…天井から作品を吊るし、素敵な「七夕ロード(道)」ができました!



デイサービス作品



デイサービス作品

ご利用者様の作品紹介

ほほえみ

清原彌世子 様 習字

編集後記

（物品の部）	ご寄付	ご支援ご協力	感謝申し上げます
（現金の部）	（敬称略）（順不同）		
大矢佐知子			
山本澄江			
海老名市園芸協会トマト部会			
AT限定解除をして3年、MT車に乗り換えて2年半経つのですが、未だに坂道発進が苦手です。急坂で車が後退する感じに恐怖を覚えるのもそろそろ終わりにしたいので、いい加減練習します。。	2022年4月～6月		

(松下)

えびな南



〒243-0427 海老名市杉久保南3丁目31-6
社会福祉法人 中心会
えびな南高齢者施設
発行者 所長 浦野直子
☎ 046-238-7681

高齢者施設だより

養護老人ホームってなんでしょう？



養護老人ホームは、現在おかれている環境では生活が難しい65歳以上の高齢者が地方自治体(市区町村)の措置によって入居できる施設です。

歴史

養護老人ホームの前身は明治の後半に養老事業として創設された養老院です。

高齢者の生活を支援してきた養老院は120年近くの歴史を持ち、事業の内容は時代とともに変化していくますが、高齢者の支援に対する基本的な考え方は現在も変わることなく引き継がれています。

高齢者サービスが多様化していくなかで、人への支援を基本に据えて事業を継続している養護老人ホームは、老人福祉法に基づく大切な役割を担う施設として長年にわたり皆様の信頼を得ております。

入居できる方?

65歳以上「環境上の理由」及び「経済的理由」により自宅で生活する事が困難な方。

「環境上の理由」

心身に障害があって日常生活を送ることが困難であり、且つお世話をしてくれる人がいない場合や、家族との同居が続けられない、または住む所がないか、あっても環境が非常に悪い場合など。

「経済的理由」

本人の世帯が生活保護を受けている場合や、世帯の生計中心者が市区町村民税の所得割を課されていない場合など。

えびな南養護老人ホームの特徴

入所後もできる限り自立した生活を送りながら、暮らしの困りごとの解決に努めています。



◆お部屋は、全室個室(トイレ、洗面台・タンス・家具付き)で、50床あります。

◆家電製品の持ち込みもできます。(種類により電気代の負担があります)

◆入浴は、男女別の大浴場を完備しており、365日入浴することができます。

◆美容室の訪問が、4回/月あります。

◆最寄りの駅から施設まで、施設運行の無料送迎バスがあります。(1本/1時間)

◆日常の生活については、外出、外泊、通院等もすることができます。支援が必要な利用者様へは支援員(職員)が付き添う支援を行うこともできます。



お問い合わせ

お住まいの市区町村の窓口(高齢者福祉の担当窓口)、地域包括支援センター、またはえびな南高齢者施設までお電話ください。

入居のお申し込みは、住民票のある市区町村の高齢者福祉の担当窓口です。